

近 畿 地 方 整 備 局	発表日時	平成18年 6月 30日
資 料 配 布		14時

件 名	平成17年度道路交通センサス 一般交通量調査の公表
概 要	国土交通省では、関係省庁、都道府県、政令指定市及び道路関係公団などと連携して平成17年9月から11月にかけて自動車の使われ方や道路の交通量などを調査する全国道路街路交通情勢調査（道路交通センサス）を実施しました。 今回、そのうちの一般交通量調査を取りまとめ、全国での記者発表を行っています。そのうち、近畿分について記者発表いたします。 主な内容 ○交通量上位10傑の近畿の地点は、高速自動車国道は大阪市～京都市間の名神高速道路、近畿自動車道で多くを占めています。 平日12時間交通量の多い地点は京阪神に集中。 （高速自動車国道9／10、都市高速道路10／10、一般道路9／10） 休日12時間交通量の多い地点も平日と同様に京阪神に集中。 （高速自動車国道9／10、都市高速道路10／10、一般道路9／10） ○交通量の増減は 全車合計で漸増（0.4％）、高速自動車国道で減（－8.4％）、都市高速道路で微増（0.1％）、一般道路で漸増（0.5％）です。 ○旅行速度は 全車では 平日△0.3km/h、休日△0.7km/h 人口集中地区では 平日 0.3km/h、休日△0.8km/h 中でも都市高速道路の速度低下が大きくなっています。 ○歩道設置率、幅の広い歩道設置率、四車線化率、道路緑化率、道路と鉄道が平面で交わる箇所数は着実に整備が進んでいます。中でも幅の広い歩道の整備は、前回（H11）に比べて2.2%の大きな改善となっています。

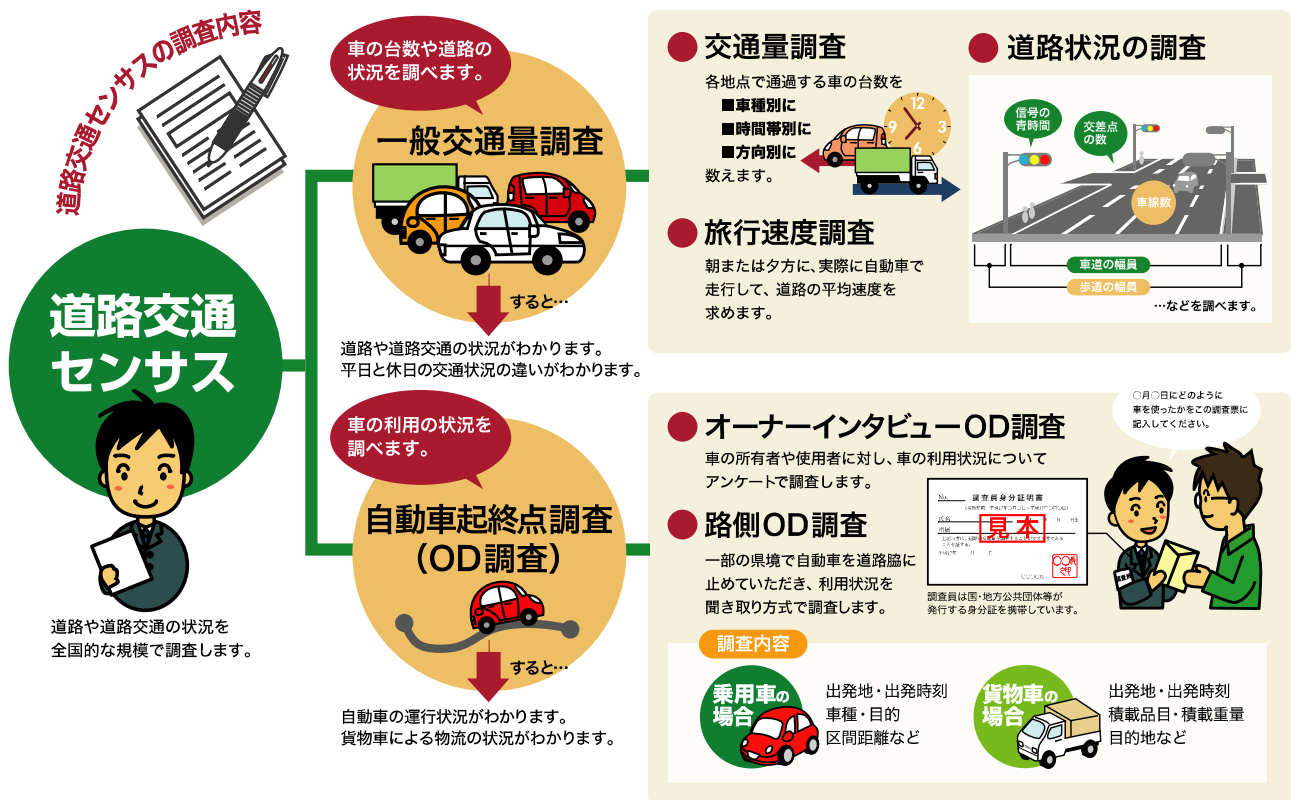
取 り 扱 い	テレビ・ラジオ : _____ 新 聞 : _____
---------	--------------------------------

配 布 場 所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
---------	-----------------------

問い合わせ先	道路部 道路計画第二課 課長補佐 迫 俊郎 （内線4252） 電話：06－6942－1141（代表）
--------	---

1. 道路交通センサスの概要

道路交通センサスは快適な道路整備のための調査で、調査結果はまちづくり、みちづくりに役立てています。



2. 交通量（近畿）の上位 10 傑

平日昼間 12 時間交通量が最も多い地点の上位 10 傑は、京阪神に集中し、高速自動車国道では名神高速道路（茨木 IC～吹田 JCT）をはじめとして 9 地点、都市高速道路では全地点、一般道路では 9 地点となっています。

中でも 1 番多いのは高速大阪東大阪線（大阪市中心部）で交通量は 10 万 4 千台／12 h となります。

また、全国の上位 10 傑では、高速自動車国道で 7 地点、都市高速道路で 6 地点、一般道路で 4 地点が近畿となっています。（表 1、表 2、表 3、）

平日 12 時間交通量：調査日の午前 7 時から午後 7 時までに通過した自動車の台数。

表 1 平日 12 時間交通量の上位 10 地点（高速自動車国道）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	93,129	52.2	47.8	名神高速道路	茨木IC～吹田JCT間
2	83,266	55.9	44.1	近畿自動車道	松原JCT～松原IC間
3	83,146	51.3	48.7	名神高速道路	大山崎IC・JCT～茨木IC間
4	82,367	44.0	56.0	近畿自動車道	長原IC～松原JCT間
5	75,745	49.4	50.6	近畿自動車道	摂津北IC～摂津南IC間
6	72,563	58.1	41.9	中国自動車道	宝塚IC～西宮山口JCT間
7	72,322	48.8	51.2	近畿自動車道	大東鶴見IC～東大阪北IC間
8	72,046	53.0	47.0	名神高速道路	吹田JCT～吹田IC間
9	69,355	49.8	50.2	近畿自動車道	東大阪南IC～八尾IC間
10	66,281	48.2	51.8	近畿自動車道	摂津南IC～門真IC間

表 2 平日 12 時間交通量の上位 10 地点（都市高速道路）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	104,175	51.6	48.4	高速大阪東大阪線	大阪市中心部船場中央2丁目
2	78,848	61.3	38.7	高速大阪池田線	大阪市中心部島之内1丁目
3	75,694	61.7	38.3	高速大阪池田線	大阪市中心部新町1丁目
4	75,616	52.6	47.4	高速湾岸線	大阪市住之江区南港東4丁目
5	74,894	55.7	44.3	高速大阪東大阪線	大阪市東成区東今里1丁目
6	73,491	62.1	37.9	高速大阪池田線	大阪市西淀川区歌島4丁目
7	66,860	50.6	49.4	高速大阪東大阪線	大阪市港区石田3丁目
8	63,675	57.8	42.2	高速神戸西宮線	芦屋市精道町
9	59,531	50.4	49.6	高速大阪守口線	大阪市北区長柄東2丁目
10	57,985	44.4	55.6	高速湾岸線	大阪市西淀川区中島2丁目

表 3 平日 12 時間交通量の上位 10 地点（一般道路）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	98,977	70.1	29.9	一般国道423号	吹田市広芝町
2	91,143	61.6	38.4	一般国道2号	姫路市北原
3	80,586	44.5	55.5	大阪中央環状線	東大阪市本庄
4	68,351	84.4	15.6	堺狭山線	堺市深阪
5	57,763	76.4	23.6	一般国道310号	堺市中安井町3丁目
6	56,685	52.3	47.7	一般国道43号	大阪市此花区伝法4丁目
7	56,302	78.7	21.3	富田林泉大津線	堺市若松台1丁目
8	54,549	68.1	31.9	一般国道26号	堺市浜寺船尾町東3丁目
9	54,268	54.0	46.0	一般国道1号	枚方市菊ヶ丘南町
10	48,877	74.5	25.5	京都広河原美山線	京都市下京区堀川通高辻下ル高辻堀川町

- 注) 1. 一般国道の一般有料道路を除く。
 2. 車線数が 4 以上の区間を対象とした。
 3. 一般国道については各路線につき 1 区間のみ対象とした。

休日の交通量が多い地点は平日交通量も多い地点が多く、休日昼間 12 時間交通量が最も多い地点の上位 10 傑は、平日と同様に京阪神に集中し、高速自動車国道では名神高速道路（茨木 IC～吹田 JCT）をはじめとして 9 地点、都市高速道路では全地点、一般道路では 9 地点となっています。

中でも 1 番多いのは平日と同様に高速大阪東大阪線（大阪市中心部）で交通量は 8 万 1 千台／12 h となっています。（表 4、表 5、表 6）

表 4 休日 12 時間交通量の上位 10 地点（高速自動車国道）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	74,980	81.9	18.1	名神高速道路	茨木IC～吹田JCT間
2	68,552	81.6	18.4	名神高速道路	大山崎IC・JCT～茨木IC間
3	68,255	83.0	17.0	中国自動車道	宝塚IC～西宮山口JCT間
4	62,895	76.2	23.8	近畿自動車道	長原IC～松原JCT間
5	62,386	83.3	16.7	中国自動車道	西宮山口JCT～西宮北IC間
6	60,721	87.2	12.8	近畿自動車道	松原JCT～松原IC間
7	57,115	83.7	16.3	中国自動車道	西宮北IC～神戸JCT間
8	56,618	82.4	17.6	中国自動車道	中国池田IC～宝塚IC間
9	55,824	83.3	16.7	名神高速道路	吹田JCT～吹田IC間
10	55,683	82.1	17.9	名神高速道路	京都南IC～大山崎IC・JCT間

表 5 休日 12 時間交通量の上位 10 地点（都市高速道路）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	81,255	85.2	14.8	高速大阪東大阪線	大阪市中央区船場中央2丁目
2	63,894	87.6	12.4	高速大阪池田線	大阪市西区新町1丁目
3	63,310	86.6	13.4	高速大阪池田線	大阪市中央区島之内1丁目
4	59,709	86.8	13.2	高速大阪池田線	大阪市西淀川区歌島4丁目
5	56,345	86.0	14.0	高速神戸西宮線	芦屋市精道町
6	50,170	84.9	15.1	高速湾岸線	大阪市住之江区南港東4丁目
7	50,120	88.4	11.6	高速大阪東大阪線	大阪市東成区東今里1丁目
8	48,964	84.6	15.4	高速大阪東大阪線	大阪市港区石田3丁目
9	46,513	89.6	10.4	高速大阪池田線	豊中市利倉東1丁目
10	45,689	86.7	13.3	高速大阪松原線	大阪市平野区瓜破6丁目

表 6 休日 12 時間交通量の上位 10 地点（一般道路）

順位	交通量 (台/12h)	乗用車 構成比 (%)	貨物車 構成比 (%)	路線名	観測地点名
1	78,606	89.3	10.7	一般国道423号	吹田市広芝町
2	72,483	90.9	9.1	大阪中央環状線	豊中市緑丘2丁目
3	70,699	88.0	12.0	一般国道2号	姫路市北原
4	67,237	57.8	42.2	一般国道308号	東大阪市長田中2丁目
5	55,314	84.6	15.4	富田林泉大津線	堺市若松台1丁
6	53,673	90.7	9.3	一般国道310号	堺市中安井町3丁
7	52,076	94.4	5.6	一般国道176号	池田市神田2丁目
8	50,125	88.8	11.2	一般国道1号	枚方市菊ヶ丘南町
9	47,743	89.4	10.6	一般国道43号	西宮市浜脇町
10	47,371	89.3	10.7	堺狭山線	堺市深阪

- 注) 1. 一般国道の一般有料道路を除く。
 2. 車線数が4以上の区間を対象とした。
 3. 一般国道については各路線につき1区間のみ対象とした。

平日の交通量に比べ休日の交通量の割合が大きな地点は一般道路で顕著で、周辺に観光施設等がある地点となっています。

中でも一番大きいのは、一般国道 371 号（和歌山県伊都郡高野町高野山）で 3.5 となっています。

高速自動車国道は一般道路と同様の傾向であるが、その比率は小さくなっています。都市高速道路で平休比が 1.0 を越えるものは 2 地点のみで、その他は平日の交通量が多くなっています。（表 7、表 8、表 9）

休日平日交通量比（表内：平休比）：休日交通量／平日交通量

表 7 昼間 12 時間交通量休日平日交通量比の上位 10 地点（高速自動車国道）

順位	H17交通量(台／12h)		平休比	車線数	路線名	観測地点名
	平日	休日				
1	14,144	18973.0	1.341	4	舞鶴若狭自動車道	吉川JCT～三田西IC間
2	12,739	17022.0	1.336	4	北陸自動車道	敦賀IC～木之元IC間
3	13,655	18134.0	1.328	4	北陸自動車道	木之本IC～長浜IC間
4	12,866	16952.0	1.318	4	舞鶴若狭自動車道	三田西IC～丹南篠山口IC間
5	11,920	15623.0	1.311	4	阪和自動車道	海南東IC～海南IC間
6	8,288	10860.0	1.310	4	中国自動車道	山崎IC～佐用IC間
7	14,358	18668.0	1.300	4	阪和自動車道	和歌山IC～海南東IC間
8	10,094	12790.0	1.267	4	舞鶴若狭自動車道	丹南篠山口IC～春日IC間
9	9,573	12100.0	1.264	4	中国自動車道	福崎IC～山崎IC間
10	33,876	41464.0	1.224	6	中国自動車道	神戸市・兵庫県境～吉川JCT間

注）休日交通量が 10,000 台／12h 以上を対象とした。

表 8 昼間 12 時間交通量休日平日交通量比の上位 10 地点（都市高速道路）

順位	H17交通量(台／12h)		平休比	車線数	路線名	観測地点名
	平日	休日				
1	10,583	13,790	1.303	8	高速湾岸線	神戸市垂水区名谷町
2	11,685	13,446	1.151	4	高速大阪池田線	池田市神田
3	38,365	37,084	0.967	4	高速湾岸線	泉大津市汐見町
4	50,323	46,513	0.924	4	高速大阪池田線	豊中市利倉東1丁目
5	47,666	42,891	0.900	4	高速神戸西宮線	神戸市中央区新港町15
6	63,675	56,345	0.885	4	高速神戸西宮線	芦屋市精道町
7	51,677	45,689	0.884	4	高速大阪松原線	松原市三宅東
8	42,078	36,113	0.858	4	高速大阪東大阪線	東大阪市中野
9	25,592	21,613	0.845	4	高速北神戸線	神戸市北区有野町唐櫃
10	75,694	63,894	0.844	4	高速大阪池田線	大阪市西区新町1丁目

注）休日交通量が 10,000 台／12h 以上を対象とした。

表 9 昼間 12 時間交通量休日平日交通量比の上位 10 地点（一般道路）

順位	H17交通量(台／12h)		平休比	車線数	路線名	観測地点名
	平日	休日				
1	953	3,296	3.459	1	一般国道371号	伊都郡高野町高野山
2	1,974	4,859	2.461	2	一般国道169号	吉野郡川上村大字上多古
3	2,608	5,177	1.985	2	一般国道309号	吉野郡下市町大字広橋
4	1,615	3,074	1.903	2	一宮生野線	神崎郡神河町長谷
5	3,014	5,505	1.826	2	一般国道165号	大和高田市西室
6	2,798	4,562	1.630	2	一般国道367号	大津市葛川坊村町
7	4,767	7,473	1.568	1	桜井吉野線	桜井市倉橋
8	2,364	3,556	1.504	2	一般国道372号	南丹市園部町南八田縄手37
9	4,493	6,573	1.463	2	一般国道480号	伊都郡高野町高野山
10	3,211	4,620	1.439	2	一般国道173号	篠山市福住

- 注） 1. 一般国道の一般有料道路を除く。
 2. 休日交通量が 3,000 台／12h 以上を対象とした。
 3. 一般国道については各路線につき 1 区間のみ対象とした。

(全国の交通量平日・休日比)

表10 昼間12時間交通量休日平日交通量比の上位10地点(高速自動車国道)

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	6,495	11,272	1.736	2	久世IC～湯原IC間	米子自動車道
2	6,375	11,055	1.734	2	白鳥IC～高鷲IC間	東海北陸自動車道
3	6,165	10,597	1.719	4	玉城IC～伊勢西IC間	伊勢自動車道
4	7,221	11,932	1.652	2	ぎふ大和IC～白鳥IC間	東海北陸自動車道
5	7,736	12,430	1.607	2	郡上八幡IC～ぎふ大和IC間	東海北陸自動車道
6	6,364	10,007	1.572	2	落合JCT～久世IC間	米子自動車道
7	14,635	23,001	1.572	4	松井田妙義IC～碓氷軽井沢IC間	上信越自動車道
8	8,227	12,680	1.541	4	勢和多気IC～玉城IC間	伊勢自動車道
9	14,968	22,882	1.529	4	下仁田IC～松井田妙義IC間	上信越自動車道
10	8,357	12,647	1.513	4	札幌西IC～新川IC間	札幌自動車道

注)休日交通量が10,000台/12h以上を対象とした。

表11 昼間12時間交通量休日平日交通量比の上位10地点(都市高速道路)

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	10,583	13,790	1.303	8	兵庫県神戸市垂水区名谷町	阪神高速道路 高速湾岸線
2	11,685	13,446	1.151	4	大阪府池田市神田	阪神高速道路 高速大阪池田線
3	43,844	45,780	1.044	4	福岡県福岡市中央区福浜1丁目	福岡高速道路 1号線
4	30,613	31,454	1.028	4	東京都墨田区千歳3丁目18	首都高速道路 高速7号小松川線
5	52,184	52,980	1.015	4	東京都世田谷区用賀4丁目5	首都高速道路 高速3号渋谷線
6	29,200	28,740	0.984	4	福岡県福岡市西区豊浜1丁目	福岡高速道路 1号線
7	27,496	26,893	0.978	4	福岡県福岡市東区千早1丁目	福岡高速道路 1号線
8	68,360	66,227	0.969	4	東京都千代田区北の丸公園2	首都高速道路 高速都心環状線
9	38,365	37,084	0.967	4	大阪府泉大津市汐見町	阪神高速道路 高速湾岸線
10	42,331	40,759	0.963	4	東京都港区海岸3丁目	首都高速道路 高速11号台場線

注)休日交通量が10,000台/12h以上を対象とした。

表12 昼間12時間交通量休日平日交通量比の上位10地点(一般道路)

順位	H17交通量(台/12h)		平休比	車線数	観測地点名	路線名
	平日	休日				
1	770	3,082	4.003	2	愛媛県上浮穴郡久万高原町若山659番	西条久万線
2	808	3,209	3.972	2	北海道磯谷郡蘭越町字湯里	倶知安ニセコ線
3	804	3,111	3.869	2	北海道河東郡上士幌町十勝三股	国道273号
4	1,239	4,585	3.701	2	鹿児島県霧島市牧園町高千穂	小林えびの高原牧園線
5	934	3,309	3.543	2	栃木県日光市藤原1334	藤原塩原線
6	1,983	6,962	3.511	2	群馬県片品村大字東小川135	国道120号
7	953	3,296	3.459	1	和歌山県伊都郡高野町高野山	国道371号
8	2,771	8,724	3.148	2	群馬県安中市松井田町西野牧	松井田軽井沢線
9	2,028	6,249	3.081	2	群馬県利根郡みなかみ町湯捨曾147-15	国道291号
10	2,291	6,964	3.040	2	青森県十和田市法量字焼山(旧)	国道102号

注) 1. 国道の一般有料道路を除く。
2. 休日交通量が3,000台/12h以上を対象とした。

(全国交通量のトップ10)

表13 平日昼間12時間交通量の上位 10 地点(高速自動車国道)

順位	H17交通量 (台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	93,129	6	茨木IC～吹田JCT間	名神高速道路
2	83,266	6	松原JCT～松原IC間	近畿自動車道
3	83,146	6	大山崎IC・JCT～茨木IC間	名神高速道路
4	82,367	6	長原IC～松原JCT間	近畿自動車道
5	76,279	6	横浜町田IC～厚木IC間	東名高速道路
6	75,745	4	摂津北IC～摂津南IC間	近畿自動車道
7	74,485	6	筑紫野IC～鳥栖JCT間	九州自動車道
8	72,563	6	宝塚IC～西宮山口JCT間	中国自動車道
9	72,322	6	大東鶴見IC～東大阪北IC間	近畿自動車道
10	72,088	6	宮野木JCT～千葉北IC間	東関東自動車道

表14 平日昼間12時間交通量の上位 10 地点(都市高速道路)

順位	H17交通量 (台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	104,175	6	大阪府大阪市中央区船場中央2丁目	阪神高速道路 高速大阪東大阪線
2	81,869	6	東京都品川区八潮3丁目2	首都高速道路 高速湾岸線
3	79,457	6	千葉県浦安市弁天1丁目	首都高速道路 高速湾岸線
4	78,848	4	大阪府大阪市中央区島之内1丁目	阪神高速道路 高速大阪池田線
5	76,863	4	東京都港区芝3丁目2	首都高速道路 高速都心環状線
6	75,694	4	大阪府大阪市西区新町1丁目	阪神高速道路 高速大阪池田線
7	75,616	6	大阪府大阪市住之江区南港東4丁目	阪神高速道路 高速湾岸線
8	74,894	4	大阪府大阪市東成区東今里1丁目	阪神高速道路 高速大阪東大阪線
9	74,775	4	愛知県名古屋市長区瑞穂区堀田通1丁目	名古屋高速道路 市道高速2号
10	73,491	4	大阪府大阪市西淀川区歌島4丁目	阪神高速道路 高速大阪池田線

表15 平日昼間12時間交通量の上位 10 地点(一般道路)

順位	H17交通量 (台/12h)	車線数	観測地点名	路線名
1	108,571	6	神奈川県横浜市旭区桐ヶ作1492	国道16号(保土ヶ谷バイパス)
2	105,756	6	新潟県新潟市神道寺	国道8号(新潟バイパス)
3	98,977	4	大阪府吹田市広芝町	国道423号(新御堂筋)
4	91,143	6	兵庫県姫路市北原	国道2号(姫路バイパス)
5	90,950	6	新潟県新潟市竹尾	国道7号(新潟バイパス)
6	88,267	6	愛知県名古屋市長区緑区大高町忠治山	国道23号(名四国道)
7	80,586	10	大阪府東大阪市本庄	大阪中央環状線
8	76,950	8	東京都千代田区霞が関1-1	国道1号(桜田通り)
9	68,684	5	新潟県新潟市立仏	国道116号(新潟西バイパス)
10	68,351	8	大阪府堺市深阪	堺狭山線

注) 1. 国道の一般有料道路を除く。

2. 車線数が4以上の区間を対象とした。



■一般道路平日昼間12時間交通量ベスト3

3. 交通量の状況

全車の合計は、増加傾向にありましたが前回（H11）と今回（H17）の比較ではほぼ横ばいとなっています。また、高速道路は減少傾向が大きくなっています。全体として貨物車の割合は減少傾向です。（図1）

平均交通量：総走行台キロを総延長で除したもの。（各調査単位区間毎の交通量を加重平均したもの。）
 走行台キロ：自動車の走行距離の総和。（調査単位区間延長にその調査単位区間の交通量を乗じて加算したもの。）
 乗 用 車：乗用車、バス
 貨 物 車：小型貨物車、普通貨物車

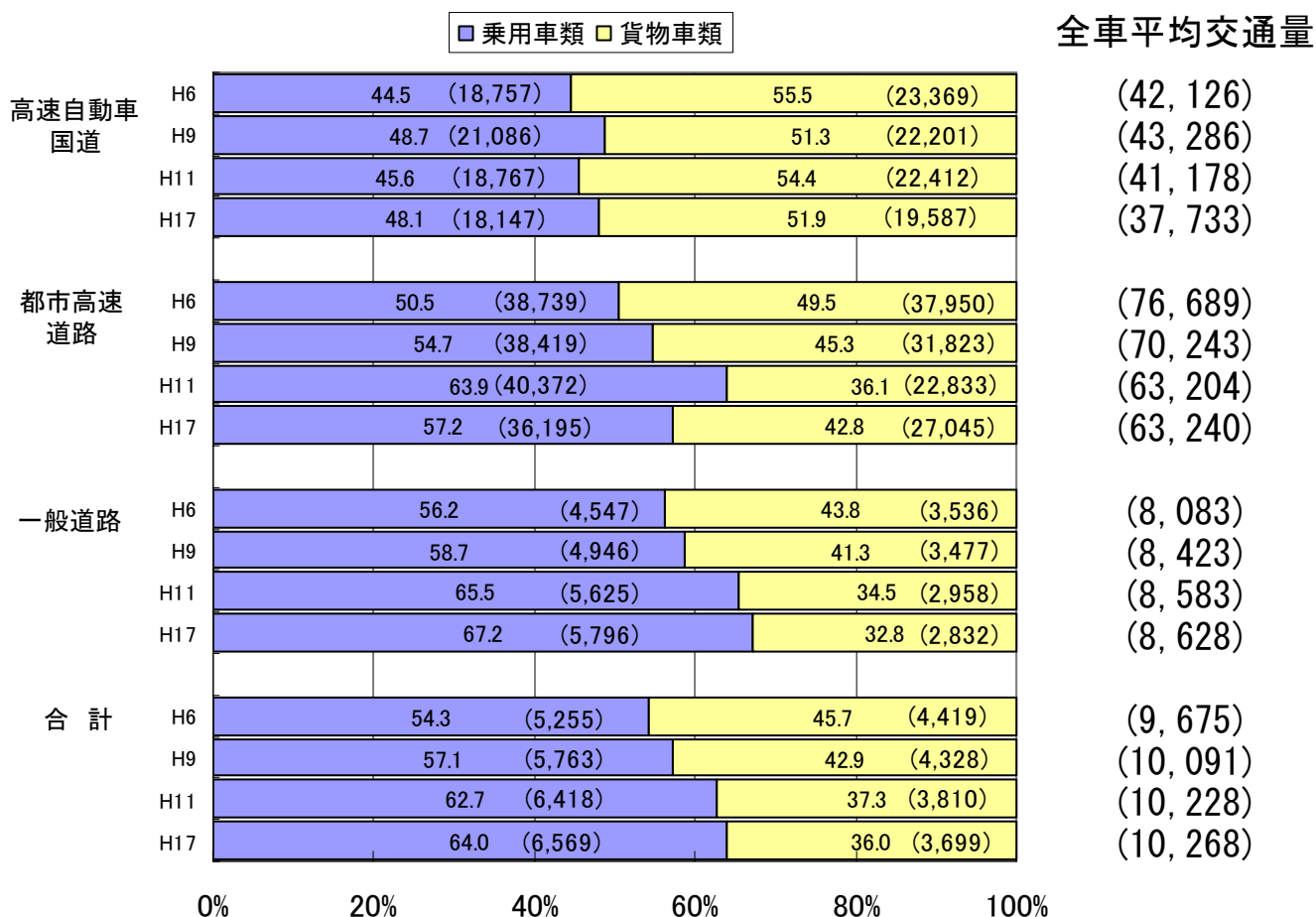


図1 平均交通量の車種別構成比の推移（近畿）

注）（ ）内は平均交通量で台／24h

高速自動車国道は減少傾向を踏襲しています。都市高速道路は減少傾向にありましたが前回（H11）と今回（H17）の比較では横ばいになってきています。一般道路は増加傾向が横ばいになってきています。合計は一般道路の結果に影響され増加から横ばいになってきています。（図2、図3、図4）

平均交通量：総走行台キロを総延長で除したもの。（各調査単位区間毎の交通量を加重平均したもの。）

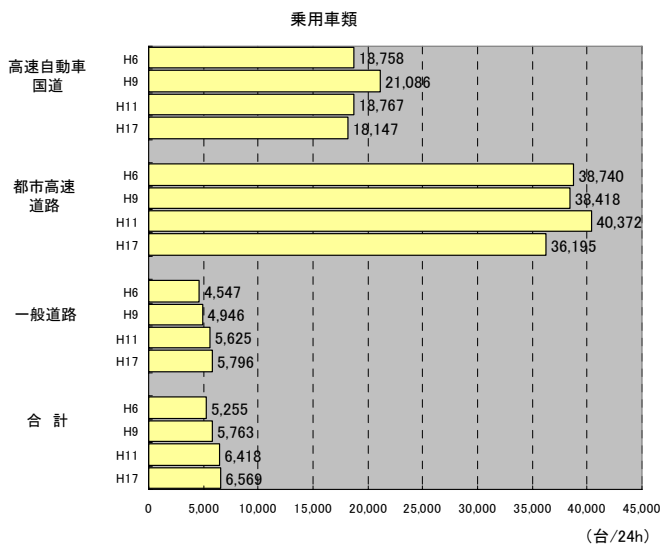


図2 車種別平均交通量の推移（乗用車）

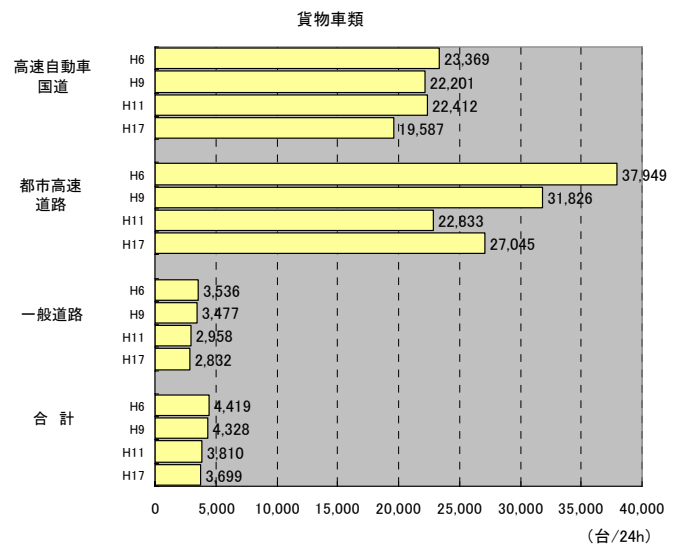


図3 車種別平均交通量の推移（貨物車）

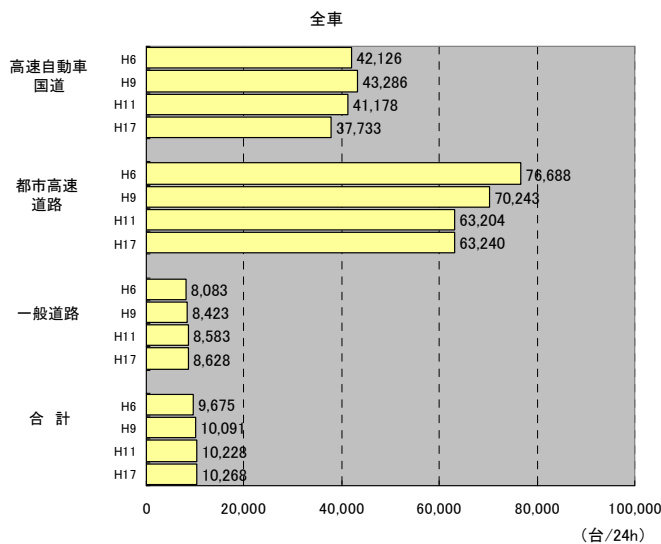


図4 車種別平均交通量の推移（全車）

(全国の平均交通量の推移)

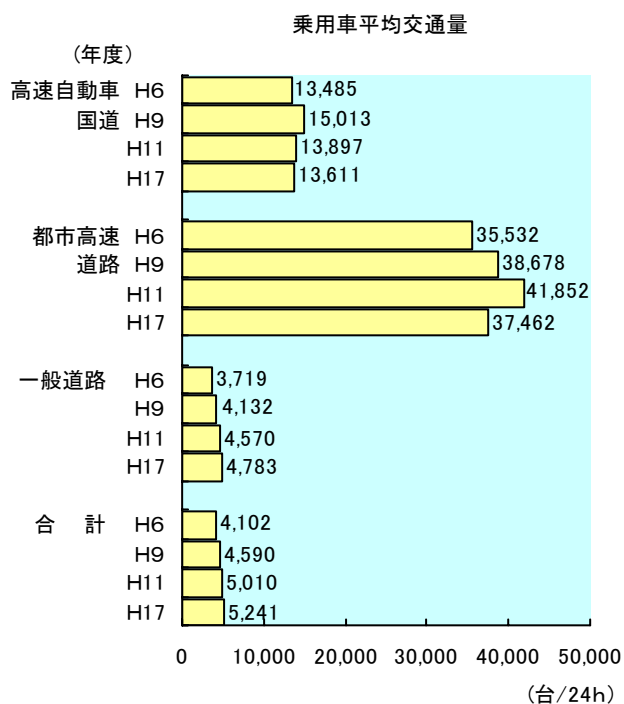


図5 車種別平均交通量の推移(乗用車)全国

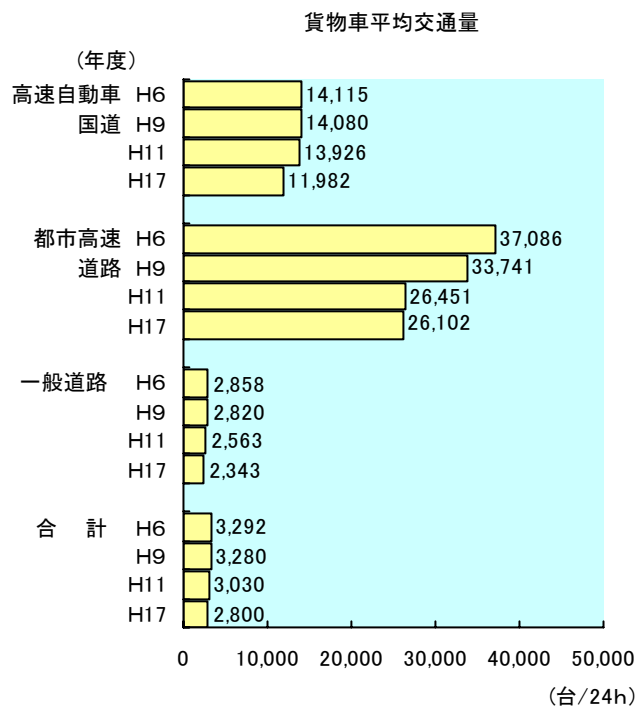


図6 車種別平均交通量の推移(貨物車)全国

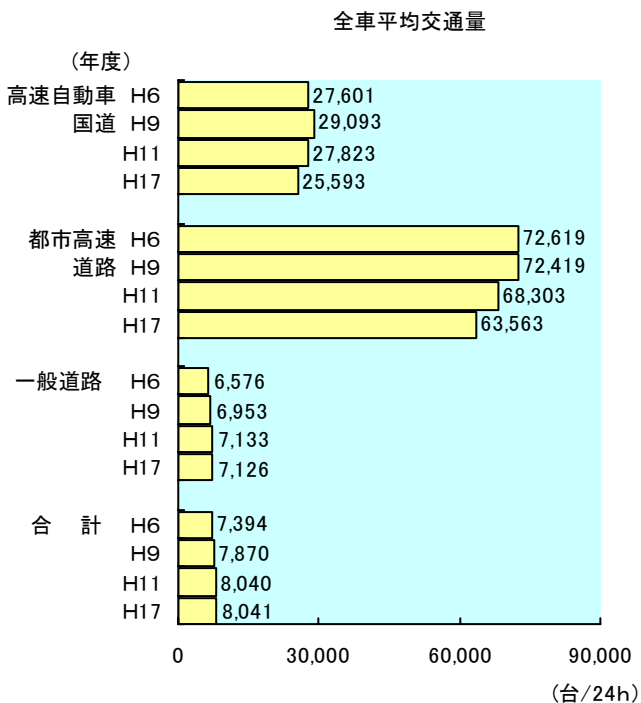


図7 車種別平均交通量の推移(全車)全国

4. 夜間交通量の状況

夜間交通量の日交通量に対する比率は平成 11 年度から平成 17 年度で概ね減少していますが、平成 9 年度から平成 11 年度に大きく減少した都市高速道路に関してはほぼ横ばいです。(図 8)

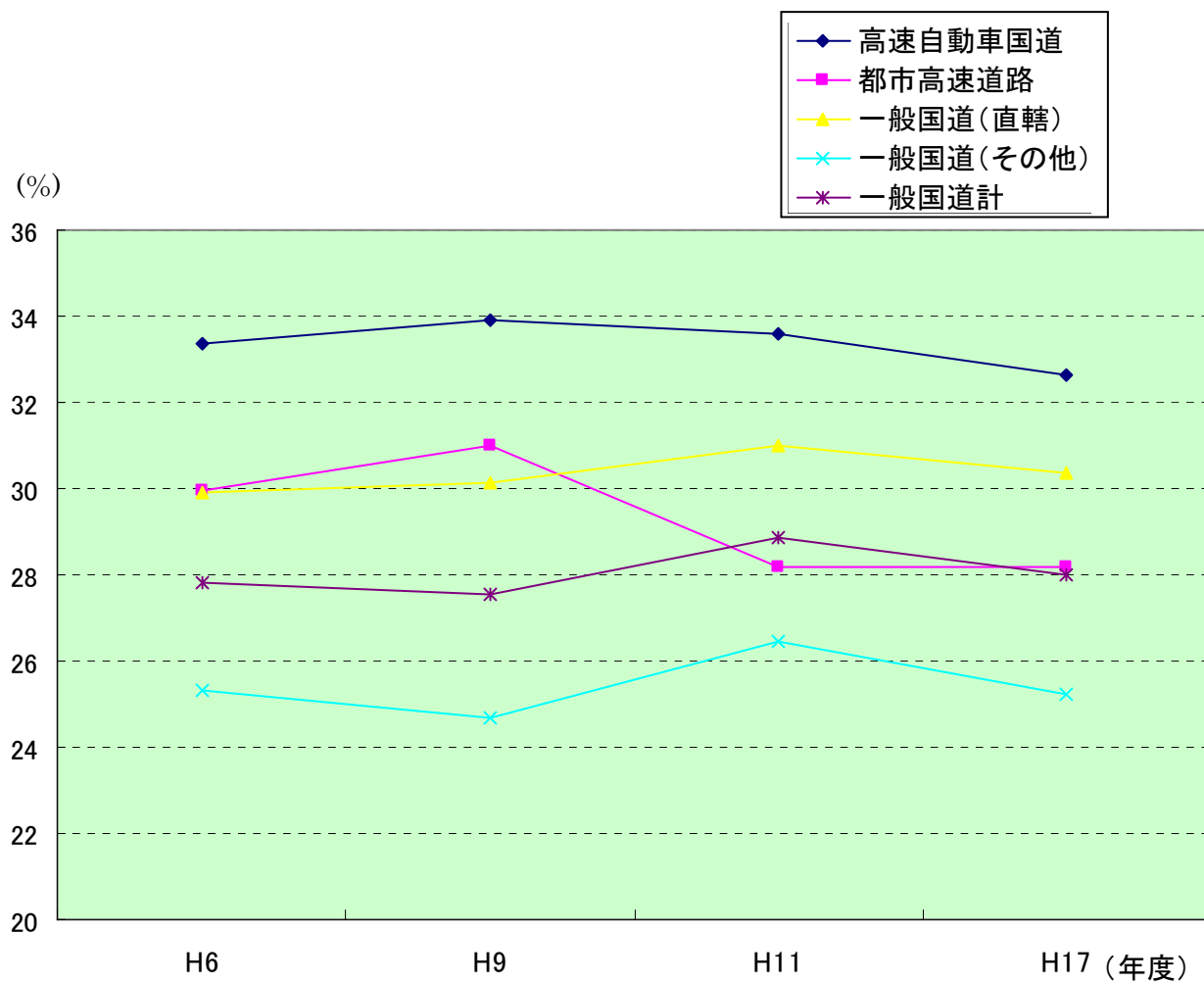


図 8 道路種別別夜間交通量比の推移

注) グラフ内の数値は夜間交通量(19時～翌7時)の日交通量に対する比率である。

5. 道路種別別平均旅行速度の推移

全道路合計の平均旅行速度は、平日は0.3km/h低下、休日は0.7km/h低下しています。特に都市高速道路の低下（平日4.3km/h、休日8.4km/h）が大きくなっています。（図9）

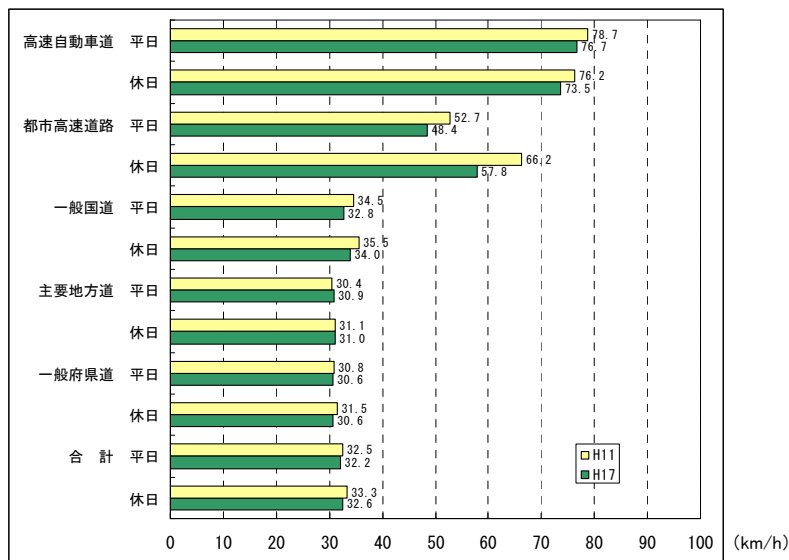


図9 道路種別ごとの平日、休日の混雑時旅行速度

- 注） 1. 旅行速度：調査区間長を混雑時所要時間で除した平均速度
 2. 混雑時：平日は朝又は夕方の混雑する時間帯。休日は1日の中で最も混雑する時間帯。

6. 道路種別別平均旅行速度の推移（DID）

DID（人口集中地区）では一般府県道以上の平均旅行速度の合計は、平日は0.3km/h上昇、休日は0.8km/h低下しています。特に、都市高速道路の低下（平日3.3km/h、休日9.6km/h）が大きくなっています。（図10）

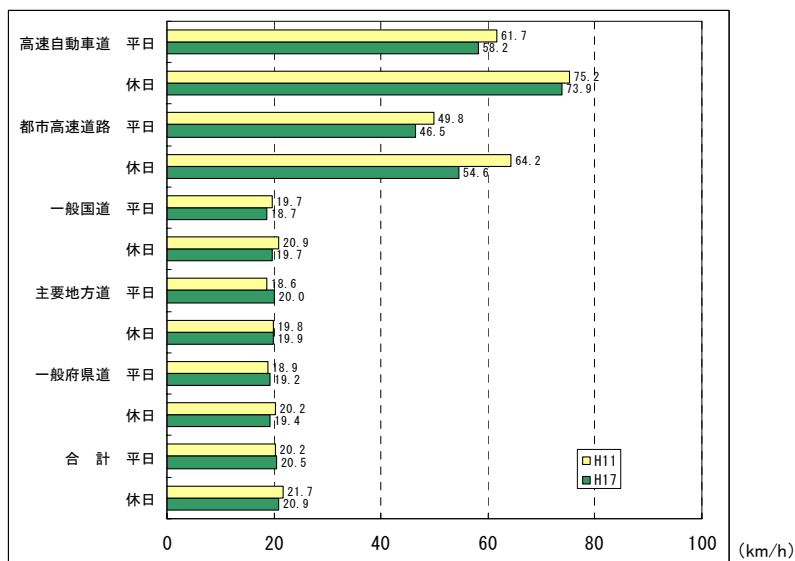


図10 道路種別ごとの平日、休日の混雑時旅行速度（DID）

- 注） 1. DID：人口集中地区。市町村の境界内で人口密度の高い基本単位区（約4,000人/km²以上）が隣接して、それらの人口が5,000人以上となる地域。

7. 一般道路の道路整備水準の推移

一般道路の歩道設置率、幅の広い歩道設置率、四車線化率、道路緑化率は着実に整備が進んでいます。特に、幅の広い歩道の整備では伸びが高くなっています。また、道路と鉄道が平面で交わる箇所数は着実に減少しています。（表 1 6、図 1 1）

表 1 6 一般道路の整備水準の推移

年度	歩道設置				四車線化		道路緑化		鉄道平面 交差		調査延長 (km)
	延長 (km)	率 (%)	うち幅広 歩道 (km)	率 (%)	延長 (km)	率 (%)	延長 (km)	率 (%)	箇所数	密度 箇所/千km	
S58	4,145.4	20.9	1,120.4	5.6	1,203.1	6.1			761	38.3	19,875.1
S60	4,609.1	23.2	1,273.9	6.4	1,275.7	6.4	1,279.5	6.4	707	35.6	19,837.9
S63	5,155.8	25.8	1,428.5	7.1	1,370.6	6.9	1,533.0	7.7	693	34.6	20,001.3
H2	5,557.6	27.6	1,549.3	7.7	1,446.8	7.2	1,641.0	8.2	670	33.3	20,103.4
H6	6,212.5	30.7	1,730.1	8.5	1,579.1	7.8	1,789.6	8.8	682	33.7	20,262.3
H9	6,740.0	32.6	1,990.8	9.6	1,746.8	8.5	2,092.1	10.1	660	32.0	20,652.0
H11	7,063.9	34.1	2,163.6	10.4	1,825.5	8.8	2,138.6	10.3	643	31.1	20,708.5
H17	7,643.3	36.7	2,622.3	12.6	1,970.9	9.5	2,324.6	11.2	624	30.0	20,824.1

注) 調査延長はH17センサス対象路線延長から高速道路、指定市の一般市道を除いたもの

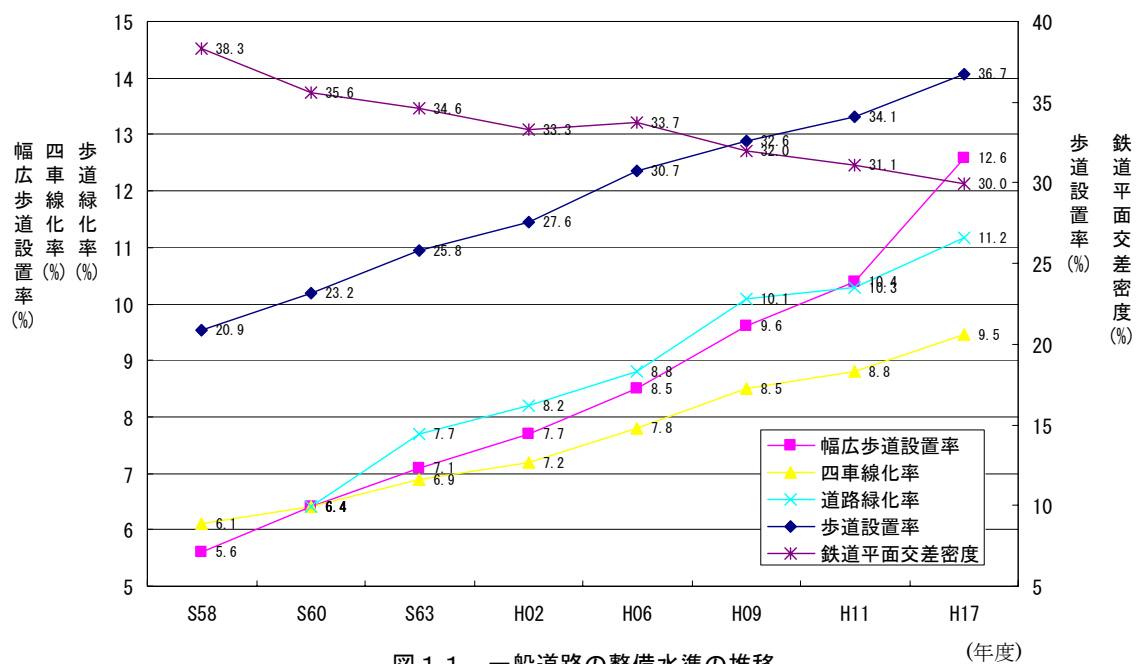


図 1 1 一般道路の整備水準の推移

- 注) 1. 幅広歩道：歩道幅員が3m以上の歩道。
 2. 四車線化：車線数が4車線以上で整備された道路。
 3. 道路緑化：道路内に植樹帯、路傍植栽、街路樹、中央分離帯・交通島の植栽が形成されている道路。
 4. 鉄道平面交差：遮断機の有無にかかわらず踏切の数。
 5. 交通不能区間を除く。ただし歩道延長と調査延長は交通不能区間を含む。
 6. 交通不能区間：幅員、曲率半径、勾配、路面、建築限界、設計荷重その他の道路の状況により、最大積載量4トン以上の貨物自動車が行き通れない区間。したがって、乗用車等は通行できる場合があります。